



- ・さとく
- ・うつくしく
- ・たくましく

ほんもの
にせものとは
見えぬところ
あり方で決まる
それだけに
にせものに
限って
見えるところ
ばかり
気にし飾り
ますます
ほんもの
にせもの
になっていく

東井義雄

入学 おめでとう

平成24年4月11日(水)、265人の新入生を迎え、第66回入学式を挙行了しました。

式辞の中で、「学校は『集団で学ぶ場』である。」とし、次のようなことをお話ししました。

1 学び

- (1) 教科学習では、間違いを大切にすること。できないことや間違いは、決して悪いことではなく、できるようになるにはどうしたらよいか工夫したり、「なぜ、間違っただろう。」「どこで間違っただろう。」と考えることが大切。教室は間違え所。「どうせ自分はできない。」とか、「自分はだめだ。」とか、諦めてはいけません。
- (2) 教科以外にも、行事での協力のあり方、他人への思いやりの

心、人間関係、最後まであきらめず、やり遂げようとする強い意志など、多くことを学び、身に付けて欲しい。「自分だけ良かったらいい」という自分中心主義、わがままから卒業して欲しい。

2 集団生活

良い集団の中で生活できることはそれだけで幸せなこと。ただ、何もせず、待っているだけでは良い集団は作ることができない。先生方も支援するけれども、生徒一人一人が物事に一所懸命に取り組むことで良い集団となり、良い集団が一人一人を更に高めてくれる。

- そのために、
- (1) 時を守る

朝の登校時間だけでなく、授業や集会などには、余裕を持って遅れないようにする。

- (2) 場を清める

美しい学習環境を作る。掃除当番をきちんとするのはもちろん、ゴミを出さないように心がける。ゴミに気付いたら拾ってごみ箱に捨てる。

- (3) 礼を正す

きちんとあいさつする。あいさつは人と人とのコミュニケーションの始まりであり、あいさつ上手な学校にしたい。先生や友達だけでなく、お客様にもあいさつをして欲しい。

新入生代表のことば



今日、僕たちはたくさん抱き、園田中学校の門をくぐりました。新しい制服を身にまとい、中学生になった喜びを今、かみしめています。中学校では、小学校で習ったことを活かして、たくさんをさらに深めて勉強していきたいと思っています。また、クラブ活動や体育大会などの行事も楽しみです。仲間と団結しているんなことに挑戦していきたいです。

友達はできるだろうか。勉強にはついていけるだろうか……わからないことばかりで不安もあります。

しかし、先生方や先輩のみなさんにご指導いただきながら、新たな気持ちで、仲間と協力し、いろいろなことを乗り越えて、楽しい中学校生活を送りたいと思います。よろしくお願ひします。

新入生代表 小島 大祐

在校生代表のことば

新入生のみなさん、このたびは入学おめでとうございます。僕たち在校生一同は、皆さんの入学を心から歓迎しています。

これから皆さんは、様々な体験を通し、学力の向上はもちろん、生涯



の親友ができたり、自分を変えるきっかけとなる先生に出会うかもしれません。

今、皆さんは、中学校生活三年間のスタートラインに立っています。園田中学校の新たな可能性であり、希望なのです。三年間の中で、新しい自分を見つけて下さい。

園田中学校の校訓、つまり目指す生徒像は、「さとく」「うつくしく」「たくましく」です。

賢く、気高く豊かな心を持ち、強い意志を持ちなさいという意味です。

そして、皆さんが今着ている制服は、園田中学校の生徒であるという証であると共に、三年間学校生活を共にする相棒のようなものです。初めて着る制服に、何か違和感があるかもしれませんが、正しく、美しく着、園田中学校の生徒であることの誇りと自覚を常に持ってほしいです。

最後に、少し僕の話をしてします。僕は、一年生で生徒会執行部に入り、今は生徒会長を務めています。振り返れば、たくさん苦勞がありました。しかし、その苦勞を乗り越えてきたからこそ、味わえる達成感がありました。

こんな言葉を知っていますか？「努力したものが全て成功するとは限らないが、成功したものは全て努力している。」

今まで努力をしてきた人、努力をしなかった人、努力を大切にしてください。それは必ず、経験となり人生の糧になります。中学校生活三年間、全力で努力してください。僕たちはいつも応援しています。

生徒会長 柘井 颯希